

鷲峰山 (じゅぶせん)

(681m)

実施日：2023年06月17日(土)

天候： 晴れ

参加者： 7名 青木、川鍋、園田、田中、中原、牧野、園田

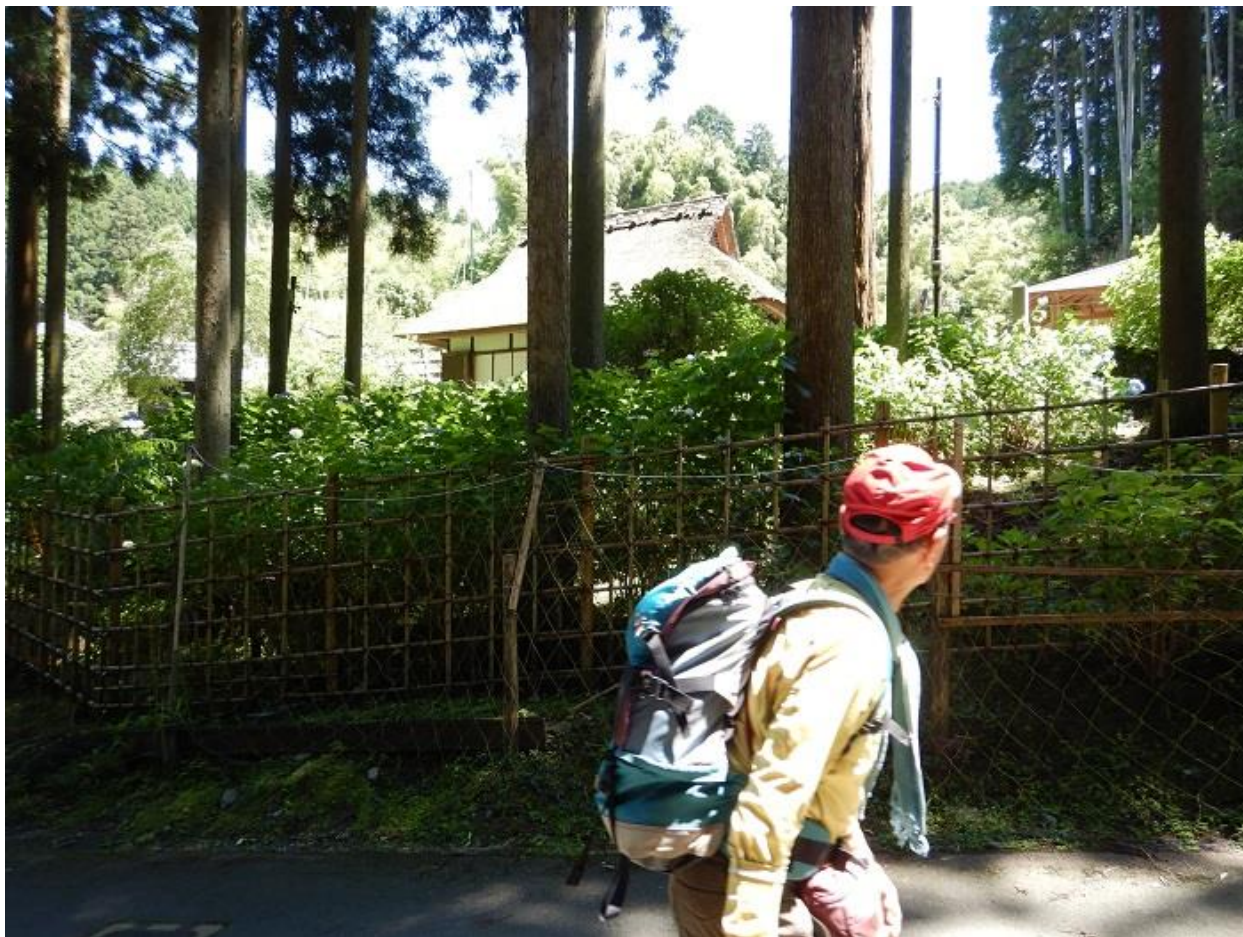
行程： 「宇治田原郵便局前」バス停 10:12→10:38 茶宗明神社 10:43→11:17 小休止 11:24→11:33
M04 標識→11:47 M05 標識→11:55 M06 釈迦岳、鷲峰山分岐点 11:56→12:08 釈迦岳、三角点
12:51→13:01 M06 標識→13:17 鷲峰山 13:23→13:26 金胎寺→13:51 東屋 13:57→15:05
「維中前」バス停

京阪宇治駅から茶屋村行のバスに乗るが、どういう訳か若い人でいっぱい。満員のバスの中で、今回の企画で最も気になる帰路の307号線の長い国道歩きを避けるため、順路を逆にすることにした。その為、下車するバス停の更に2つほど先の「宇治田原郵便局前」で下車する。満員の人の中をかき分け下車。若い人たちは「正寿院」に行かれるようだ。何があるのだろうか。

局前からバス道から分岐した舗装道路を進む。お茶の永谷園の永谷宗円の生家と茶宗明神社を目指して進む。生家の横に神社があった。茶宗明神社で小休止。ここから山道に。一本調子の上りが続く。途中で小休止を取り、尾根を目指して上る。M04, M05の標識を通過し、M06の標識が尾根である。ここで右に行けば鷲峰山、左に行けば釈迦岳。釈迦岳は展望が効くとのことで、釈迦岳に向かう。三角点のある山頂は東方面の視界が広がる。ここでお弁当にする。いい天気だが、木陰に居ると涼しく過ごしやすい。

食後、来た道を引き返し、M06の標識を経由して、金胎寺、鷲峰山に向かう。間もなく金胎寺(こんたいじ)に。ここから鷲峰山に向かう。鷲峰山の山頂には重要文化財の宝篋印塔(ほうきょういんとう)があり木立に囲まれているため展望はない。ともあれここが今日の目標地なので、塔の前で写真を撮り、下り開始。そろそろ15:10 維中前発のバス時間が気になり始める。下りの途中で東屋のある広場で小休止。いよいよバスが気になり、長居は止め石ころの多い道を下る。14:30頃舗装道に出るが、ここから307号線はまだかなりありそう。気はせきながら、必死に早足で歩く。15:00頃右折し、307号線らしきものが見えて、ほっとした。なんとか発車の7~8分前にバス停に到着。前回に続き、今回もバスの時間に追われる山歩きとなった。

歩行距離 11.4Km 累積上り 605m 累積下り 646m



1, 永谷宗円の生家を見て



2, 茶宗明神社へ



3, 茶宗明神社で小休止



4, 茶宗明神社から山道を上る



5, 尾根を目指し急坂を上る



6, 途中小休止を取り、更にする



7, ようやく尾根に、左・釈迦岳、右・鷲峰山、金胎寺



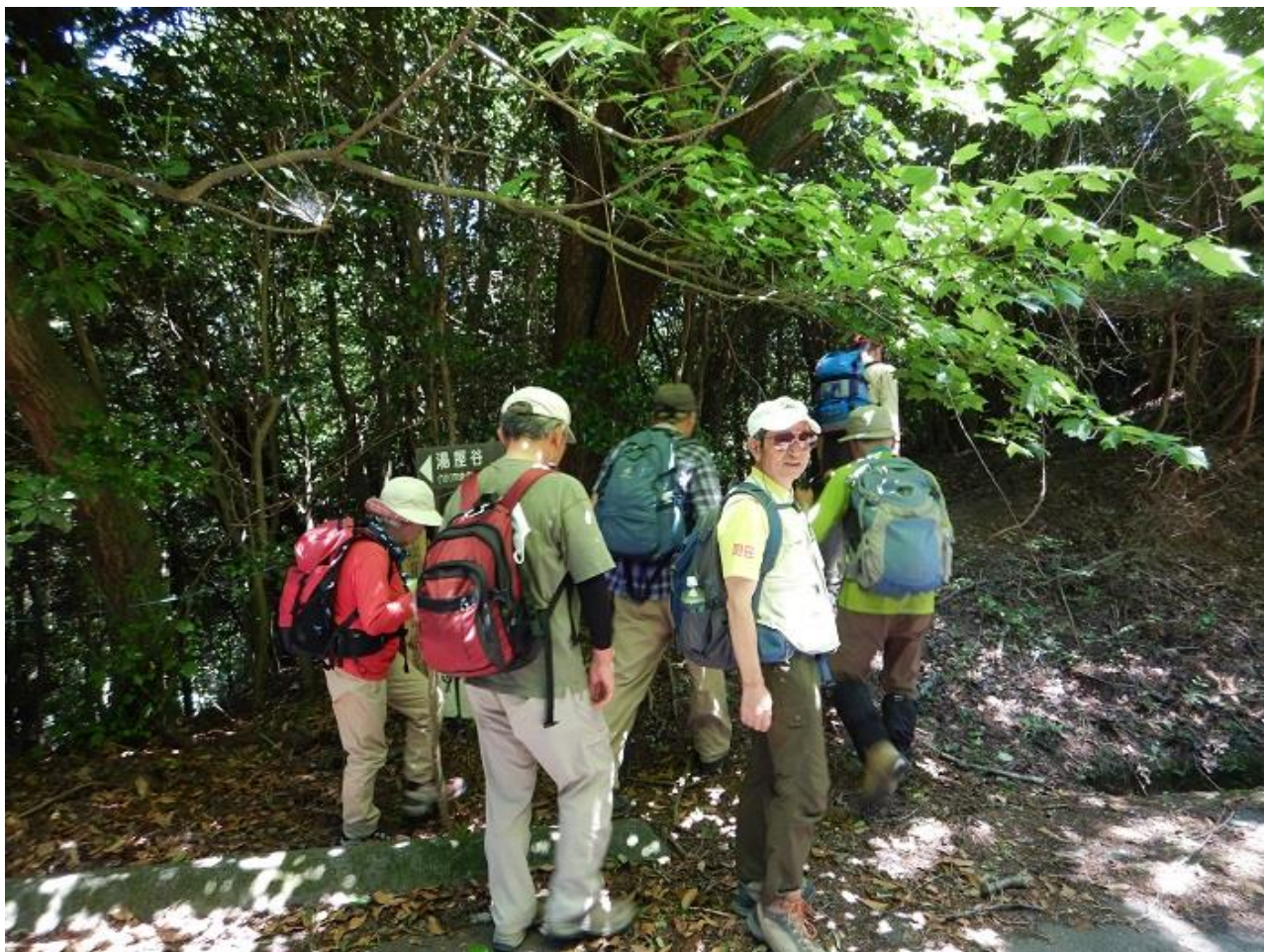
8, 釈迦岳・三角点でお弁当



9, 東方向の展望が広がる



10, 積ヶ岳で全員



11、 金胎寺、鷲峰山へ向かう



12、 金胎寺多宝塔を右に見て



13, 鷲峰山山頂に到着



14, 鷲峰山山頂の宝篋印塔（ほうきょういんとう）前で全員



15, 下山開始



16, 金胎寺を通り抜け下る



17, ようやく舗装道まで下るがバス停にはまだ長い道のり



18, さすが宇治田原、まわりはお茶畑